

□ アナリスト週間相場予想

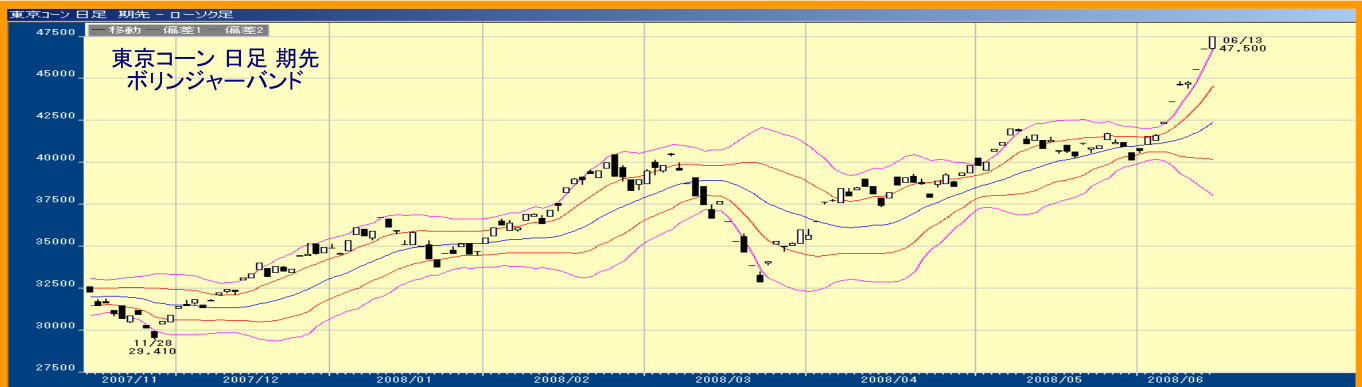
	 コーン Corn	 大豆 Soybean
江崎		
西		

Pick up News

〔注目スケジュール〕

- 6/13 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細
- 16 米農務省 (USDA) 週間輸出検証高
USDAクロープ・プロGRESS
- 19 USDA週間輸出成約高
- 20 CFTC建玉明細

□ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



コーン・大豆共に納会を迎え、6月16日(月)は新雨が発表される。よってその発表の鞘によってはかなりの乱高下が予測されるが基本は強気。さて銘柄別であるが、コーンはここにきてやっと買い方相場巧者達の転売が確認できる。しかし大豆と異なりまだ売りドテンしてきた気配はない。期先には商社売りがかなりの数量溜まっていると見られる。よって換算以上の押し場面では売り方商社筋も売り玉の買戻しに動く予測できる為、追っかけるのではなく、あくまで押しを狙いたい。一方の一般大豆であるが、期近の買い居座り組の玉もようやく解け、期先に詰まっている商社売りに利が乗ってきている。ここまで相場を引っ張ってきた相場巧者達も転売と共に売りドテンに動いており、少し前の“買い→転売”の動きから、“売り→買戻し”の動きの方が目立つ。中長期では強気で見ながら、目先押し狙いの短期売りの戦略を採りたい。

(6/13 13:40)

□ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

米中西部の大雨の影響で農地が水浸しとなっている姿が報道されるなど、今年の作柄に対する不安感が高まっている。アイオワ州では再作付の必要なエリアが10%、そこではイールド・ロスが最大で50%との試算も出されている。米農務省は先に発表した需給報告で2008-09年度のイールドを5ブッシェル下方修正しており、レーショニングの影響も一部で確認される中で、期末在庫率はさらに低下の見通しが示されている。

発表を受けてシカゴ市場は急騰、円安も伴って国内相場は連日のストップ高を演じたが、さすがに騰勢も一服に向かいそうだ。現地の事情の厳しさは認めるものの、天候に限ればこの雨も週末がピークで、来週半ばからは晴れ間も覗くとの予報になっている。天気予報は様変わりする可能性もあるが、今の状況からすれば、週明けに発表されるクロープ・プロGRESSにて作柄の悪化を確認すれば、目立った買い材料はなくなる。ここで過熱感を解消、改めて月末発表の作付面積予想を巡って思惑錯綜となるシナリオを想定しておきたい。中長期的には強気であるが、あくまで一調整入る可能性を想定しておくのが賢明であろう。

なお、大豆に関しても、目先のトレンドはコーン同様となりそうだ。コーンからの作付移行の可能性は残るものの、大豆の作付も滞っている段階であり、手掛かり材料としてはそれほど大きいものではないと考える。大豆もまた2008-09年度の期末在庫率は下方修正されているため、需給は締まったままである。アルゼンチンの輸出停滞も下支え効果を期待でき、こちらも調整を挟んでなお上値試しのコースを想定しておきたい。

◆添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
※上記取引証拠金は2008年6月1日現在の金額です。

▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。
※上記委託手数料は2008年6月1日現在の金額です。

▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 商品取引所ビル2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)